

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成25年2月21日(2013.2.21)

【公表番号】特表2012-514121(P2012-514121A)

【公表日】平成24年6月21日(2012.6.21)

【年通号数】公開・登録公報2012-024

【出願番号】特願2011-544609(P2011-544609)

【国際特許分類】

C 0 8 G	63/08	(2006.01)
A 6 1 F	2/02	(2006.01)
A 6 1 F	2/82	(2013.01)
A 6 1 L	29/00	(2006.01)
A 6 1 L	31/00	(2006.01)
A 6 1 L	17/00	(2006.01)
A 6 1 L	27/00	(2006.01)
A 6 1 L	15/00	(2006.01)
C 0 8 G	69/10	(2006.01)

【F I】

C 0 8 G	63/08	
A 6 1 F	2/02	
A 6 1 M	29/02	
A 6 1 L	29/00	W
A 6 1 L	31/00	C
A 6 1 L	17/00	
A 6 1 L	27/00	E
A 6 1 L	27/00	Z
A 6 1 L	31/00	P
A 6 1 L	15/00	
C 0 8 G	69/10	

【手続補正書】

【提出日】平成24年12月26日(2012.12.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

数平均分子量20,000またはそれ未満を持つ、複数のポリイソブチレンセグメントおよび複数の生分解性ポリマーセグメントを含む、ことを特徴とするコポリマー。

【請求項2】

2~50個のポリイソブチレンセグメント又は2~50個の生分解性ポリマーセグメントを含む、請求項1記載のコポリマー。

【請求項3】

前記コポリマーが、ポリエステルセグメント、ポリカーボネートセグメント、ポリオルトエステルセグメント、ポリ酸無水物セグメント、およびポリホスファジンセグメントから選択される複数の生分解性ポリマーセグメントを含む、又は

前記コポリマーが、ポリ(アミノ酸)セグメントから選択される、複数の生分解性ポリマー

セグメントを含む、

請求項 1 記載のコポリマー。

【請求項 4】

前記コポリマーが、ポリヒドロキシ酸セグメント、ポリカーボネートセグメントおよびポリラクトンセグメント、およびこれらの混合物から選択される、複数の生分解性ポリマー~~セグメント~~を含む、又は

前記コポリマーが、複数の硬質生分解性ポリマーセグメントを含む、

請求項 1 記載のコポリマー。

【請求項 5】

ポリエステル/ポリイソブチレン/ポリエステルトリブロック、ポリカーボネート/ポリイソブチレン/ポリカーボネートトリブロック、ポリオルトエステル/ポリイソブチレン/ポリオルトエステルトリブロック、ポリ酸無水物/ポリイソブチレン/ポリ酸無水物トリブロック、ポリホスファジン/ポリイソブチレン/ポリホスファジントリブロック、およびポリ(アミノ酸)/ポリイソブチレン/ポリ(アミノ酸)トリブロックから選択される、複数のトリブロックを含む、又は

ポリ(ヒドロキシ酸-b-イソブチレン-b-ヒドロキシ酸)トリブロック、ポリ(カーボネート-b-イソブチレン-b-カーボネート)トリブロック、ポリ(ラクトン-b-イソブチレン-b-ラクトン)トリブロック、およびこれらの組合せから選択される、複数のトリブロックを含む、

請求項 1 記載のコポリマー。

【請求項 6】

(a) 複数のジイソシアネート残基および(b) 複数のウレタン結合、複数のウレア結合、またはこれらの組合せを含む、請求項 1 記載のコポリマー。

【請求項 7】

前記ジイソシアネート残基が、非-芳香族系のジイソシアネート残基を含む、又は

前記ジイソシアネート残基が、芳香族系のジイソシアネート残基を含む、

請求項 6 記載のコポリマー。

【請求項 8】

前記ジイソシアネート残基が、4,4'-メチレンジフェニルジイソシアネート、トルエンジイソシアネート、1,5-ナフタレンジイソシアネート、p-フェニレンジイソシアネート、3,3'-トリデン-4,4'-ジイソシアネート、3,3'-ジメチル-ジフェニルメタン-4,4'-ジイソシアネート、およびこれらの組合せから選択される芳香族ジイソシアネートの残基を含む、請求項 7 記載のコポリマー。

【請求項 9】

更に、複数の連鎖延長剤残基をも含む、請求項 6 記載のコポリマー。

【請求項 10】

前記連鎖延長剤残基が、脂肪族ジオール残基、芳香族ジオール残基、脂肪族ジアミン残基および芳香族ジアミン残基から選択される、又は

前記連鎖延長剤残基が、-C₁-C₁₀-アルカンジオール残基から選択される、

請求項 9 記載のコポリマー。

【請求項 11】

前記連鎖延長剤残基が、-C₁-C₁₀-アルカンジオール残基から選択される、請求項 9 記載のコポリマー。

【請求項 12】

請求項 1 記載のコポリマーを含む、ポリマー領域を含有することを特徴とする、医療用物品。

【請求項 13】

請求項 1 記載のコポリマーを含む、ポリマー領域を含有することを特徴とする、移植可能なまたは挿入可能な医療用デバイスであって、前記医療用デバイスが、ステントカテーテル、誘導線、整形外科用ネジ、縫合糸、静脈弁、心臓弁、移植片、動脈瘤コイル、接着防止被膜、骨盤メッシュ、ヘルニアメッシュ、および脊椎板代替品から選択される前記移

植可能なまたは挿入可能な医療用デバイス。

【請求項 1 4】

前記ポリマー領域が、更に治療薬をも含み、前記医療用デバイスがステントであり、かつ前記治療薬が再狭窄防止剤である、請求項 1 3 記載の移植可能なまたは挿入可能な医療用デバイス。

【請求項 1 5】

ウレタン結合、アミド結合、エステル結合、カーボネート結合、無水物結合、1, 2, 3 -トリアゾール部分を含む結合、およびこれらの組合せから選択される複数の結合を含む、又は

前記ポリイソブチレンセグメントが、ウレタン結合、ウレア結合、アミド結合、エステル結合、カーボネート結合、無水物結合、1, 2, 3 -トリアゾール部分を含む結合、およびこれらの組合せから選択される結合により、前記生分解性ポリマーセグメントに結合している、請求項 1 記載のコポリマー。